

災害に強いまち御器所学区をめざして

# 昭和区御器所学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、御器所学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。

この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

このマップで示す避難ルートは、ハザードマップ等を参考に作成したルートであり、災害時の安全性を保障するものではありません。災害時には状況を確認しつつ、安全なルートで避難してください。

町内会の一時集合場所

## 【地域の避難先例】

1. 一時集合場所に避難しましょう。
2. 自宅に住めない場合は、御器所小学校または桜山中学校へ避難しましょう。

(お願い)

自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。高齢者や障がいのある方など、自力で避難が難しい方は、地域で協力して避難先へ誘導しましょう。

## 指定避難所一覧

- ① 御器所小学校
- ② 桜山中学校
- ③ 向陽高校
- ④ 御器所コミュニティセンター

ネットトヨタ愛知御器所店

御嶽温泉

## 役に立つもの みんなでチェックしよう

### 1. コンビニエンス ストアなど



このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

### 2. 災害救援自動販売機

対象となる自動販売機には、停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついています。

### 3. 下水道直結式 仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。



このマンホールが目印です



## 公衆電話

NTT が設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。



加藤建設 (株)

## 気を付けて!!

### 1. 空き家

耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険があります。

### 2. 古いブロック塀

大きな地震では倒壊する危険があるため近づかないようにしましょう。

### 3. 狭い道

近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性があります。

### 4. 電 線 (高圧線)

切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかないでください。また、高圧線の落下にも注意しましょう。

## ● 凡 例

|  |           |  |                       |  |        |
|--|-----------|--|-----------------------|--|--------|
|  | 指定避難所     |  | 病院                    |  | 街頭消火器  |
|  | 一時集合場所    |  | 下水道直結式仮設トイレ(マンホールトイレ) |  | 地下式給水栓 |
|  | 地域防災協力事業所 |  | AED(自動体外式除細動器)        |  | 井戸     |
|  |           |  | 防火水槽                  |  | 公衆電話   |
|  |           |  | 学区境                   |  | 避難経路の例 |

## 昭和区御器所学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市中でも比較的強い**震度6強ないし6弱**の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。**揺れがおさまった後、自宅が被害を受けたかまたは受けるおそれがある場合は適切な避難を行いましょう。液状化現象**が起きる可能性が高い箇所が広がっています。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなります。これらのことを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

# 地震発生！ 災害時の対応

揺れた

### ●身の安全の確保

- 頭を守り揺れがおさまるまで待つ
- 安全に消せる場合は火を消す
- 家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



丈夫な机がない時は、クッション、かばん、ナベなど身近にある物で頭を守りましょう

安全にすばやい避難行動をとるためにも、**自宅の耐震化や家具転倒防止対策**は日頃からしっかり進めておきましょう



揺れがおさまった

- コンロやストーブなどの火を消す。万が一火が出たら初期消火
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- 怪我をしないように靴やスリッパをはく
- 出入り口の確保
- ラジオやスマートフォンなどからの正しい情報の入手
- 非常持出品の準備

地域には、町内会・自治会単位に結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等の活動を行います。地域の被害を小さくするため、自主防災組織の活動にご協力をお願いします。



災害の危険解消

自宅での滞在が可能か



在宅避難



避難先へ

### ◆自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を！

避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける“在宅避難”を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



周囲に在宅避難を知らせよう！



周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう！



近所に高齢者や障がいのある方などが取り残されていないか確認しよう！

### ◆避難先へ安全に避難するための6つのポイント

- 1 ガス・水道の元栓を締め、ブレーカーを切る！
- 2 近所への声かけ！
- 3 高齢者や障がいのある方などの避難誘導を！
- 4 原則徒歩で！（渋滞抑止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない）
- 5 木造住宅密集地、ブロック塀の近くは避けて！
- 6 二次災害に気をつけながら消火・人命救助の手伝いを！



# Jアラートで緊急情報が流れた時の対応

政府広報 | 内閣官房・消防庁

## Jアラートで緊急情報が流れたら、慌てずに行動を。

《全国瞬時警報システム》  
弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、「Jアラート」を通じて、屋外スピーカーなどから**国民保護サイレン**と緊急情報が流れます。  
携帯電話に**緊急速報メール**も届きます。

国民保護サイレンのご確認を。

国民保護 政府広報オンライン 検索

【パンフレット】  
武力攻撃やテロなどから身を守るために  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiyou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiyou/hogo_manual.html)

～ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます～  
首相官邸 ホームページ [www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/) Twitterアカウント @Kantei\_Saigai

お問合せは、内閣官房、消防庁、お近くの自治体へ。

近くミサイルが落下したら

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

弾道ミサイル落下時の行動について 別添4

○ 弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。  
○ ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、**Jアラート**を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急通報メール等により緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら、直ちに以下の行動をとってください。

【屋外にいる場合】  
○ 近くの**できるだけ頑丈な建物や地下に避難する。**  
○ 近くに**適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。**

【屋内にいる場合】  
○ **できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。**

～ 行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください ～

詳細については、国民保護ポータルサイト<http://www.kokuminhogo.go.jp/>をご覧ください。

# 一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、高齢者や障がいのある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げられない方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

### 情報の入手や判断が難しい方

（例えばこんな方） 目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手の外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

（対応方法）



優しい言葉でゆっくり声かけ



メモや、身振り手振りで伝える

### 移動が難しい方

（例えばこんな方） 普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

（対応方法）



複数で手伝う



身近にあるものを利用する

# 避難の時の豆知識 非常持ち出し袋を準備しましょう！

## 避難する時に持っていくもの

### 防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク

### 照明等

- ☐ 懐中電灯（電池含む）
- ☐ マッチ・ライター

### 医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 消毒薬
- ☐ ウェットティッシュ（ティッシュ）
- ☐ お薬手帳

### 貴重品

- ☐ 現金（小銭も必要）
- ☐ 預（貯）金通帳
- ☐ 健康保険証・免許証
- ☐ カード類
- ☐ 認印・印鑑など

### 食器類

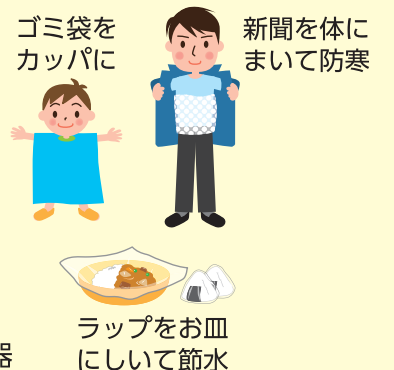
- ☐ はし・スプーン
- ☐ 紙皿・紙コップ

### 便利用品

- ☐ 筆記用具
- ☐ 新聞紙
- ☐ 携帯用トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ キッチン用ラップ
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 雨具
- ☐ 手動携帯電話充電器

### 衣料品

- ☐ 衣類（着替え）
- ☐ タオル（大小2種類）



新聞を体にまいて防寒

ラップをお皿にしいて節水

## 住民からのメッセージ



周囲への声かけを大切に

水や食料を追加しましょう。めがね・入れ歯・持病の薬などの個人的に必要なものも忘れずに！

